

詩篇 55:6 「そこで私は言いました。『ああ、私に鳩のように翼があったなら。そうしたら、飛び去って、休むものを。』」【新改訳】

「♪今～私の願いごとが、叶うならば翼がほしい…。この大空に翼を広げ飛んで行きたいよ、悲しみのない自由な空へ翼はためかせ行きたい♪」・・・もう50年近く前の「翼をください」という曲、小学校の音楽の時間に歌ったような記憶があります。元々は日本のフォークグループが歌ったものだそうですね。その当時の日本の閉そく感、そしてそこから抜け出したいという若者の思いを歌ったものだということ、そんな記事を読んだことがあります。

「翼をください」の背景に聖書があるかは分かりませんが、50年前の日本人、そして旧約の時代の詩人が、共に同じようなことを詠っているのはとても興味深いですよね。そして私たちは知っています、「あなたの重荷を主にゆだねよ」(22節)とおっしゃってくださるお方に休みと自由があるということ。

今日は父の日、お父様方にも男性にも、そしてすべての人に、イエス様からの休みがありますように！

オレンジ郡教会  
牧師 榊原のぶ

HAPPY  
FATHERS  
DAY

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2018年6月17日

オレンジ郡  
キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

このように、いつまでも  
存続するものは、信仰と  
希望と愛と、この三つで  
ある。このうちで最も大  
いなるものは、愛である。  
1コリント13:13

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-

